



戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。

2019 年度 芦屋ユネスコ協会 新顧問を迎え 「総会 & 懇親会」開催

2019 年度芦屋ユネスコ協会の総会は、6 月 14 日(金)17 時 30 分から市民センター 301 室において、来賓に芦屋ユネスコ協会新顧問に就任された 伊藤舞新芦屋市長、福岡憲助芦屋市教育長・中島かおり新県議会議員をはじめ 田原俊彦市議・福井美奈子市議・青山暁市議を迎え、また約 50 名の会員が参加して盛大に開催いたしました。

来賓挨拶に続き、昨年度「書き損じハガキ」の回収や出前授業にご協力いただいた甲南高等学校・中学校、芦屋学園中学校・高等学校、芦屋市立岩園小学校・打出浜小学校・潮見小学校のご代表、さらに昨年度多くのご寄付をくださった個人会員お二人に対し、感謝状を贈呈しました。その後、甲南高等学校 3 年生の田上一平君と、1 年生の大川悠貴君から「E S D パスポートの体験報告」を発表していただきました。

恒例の「ユネスコ会員綱領」を全員で唱和後、塩井会長を議長に選出、議事に入りました。



講師：山内守明校長

2018 年度の事業報告、決算報告・監査報告、2019 年度事業計画・予算案また役員の一部変更議案を含むすべての議案が承認され、本年度の総会は無事終了しました。

その後の「ミニ講話」では、本年度創立 100 周年を迎える甲南学園から甲南高等学校・中学校の山内守明校長による「甲南学園にみる“阪神間モダニズム”」について話されました。甲南出身の世界的音楽家・貴志康一氏や、画家・長谷川三郎氏の学園内にある記念室の紹介ほか、経済界等で活躍されている著名な卒業生たちの輝かしい活躍など、楽しいお話を伺いました。

ミニ講話の後、会場を多目的ホールに移し、恒例の「会員交流懇親会」がスタート。懇親会では、親しく勧談・交流しました。

また今回も池西副会長出題による「世界遺産クイズ」を実施し、懇親会は大いに盛り上がりました。

(文責：南ゆう子／写真：松本淳子)



左から、塩井会長、伊藤新芦屋市長、福岡教育長、中島新県議会議員



池西副会長

●「民間ユネスコ運動の日」街頭行事 実施報告（7月19日）●



社会を築き人類の福祉ための活動を強化すべく、市民の皆さんに民間ユネスコ運動について理解していただくため、街頭PR行事を実施しています。

芦屋ユネスコ協会では、今年もJR芦屋駅周辺で「芦屋ユネスコ協会 民間ユネスコ運動」行事を、7月19日(金)に実施しました。

雨の中、PRチラシやティッシュを受け取ってくださった皆様に感謝いたします。

そしてお暑い中、しかも雨の中をご参加いただいた会員の皆さんに、心より感謝申し上げます。また、例年どおり本年もご協力いただいた市道路課・市教育委員会の皆さんのご支援・ご協力と、JR芦屋駅にも重ねて感謝したいと思います。（文責：南ゆう子）

日本で起こり、世界中に広がった「民間ユネスコ運動」は、他に類例を見ない市民の草の根運動です。日本ユネスコ協会では、毎年7月19日を「民間ユネスコ運動の日」とすることに決めています。「民間ユネスコ運動」が基となって、日本がユネスコに加盟を果たし、戦後日本が国際社会に復帰できたことを思い起こし、将来にわたって平和な



2019年度「平和の鐘を鳴らそう」行事 開催中止



超大型の台風10号の接近が確定的になった8月13日、開催準備を進めていた芦屋ユネスコ協会の役員(塩井会長・副会長、戎井副会長、南事務局長、青木・藤井常任理事)は、市役所へ出向き、事務局担当・生涯学習課と、対応について協議しました。

その結果、参加者の安全を最優先に考えるべきであるとの判断に至り、2019年度「平和の鐘を鳴らそう！」行事の開催中止を決定しました。

今回の行事開催に、ご準備を惜しまずしていただいていた出演者の皆様、ご講演・紅茶の試飲を引き受けていただいた日本スリランカ友の会関西の皆様、市・市教育委員会の皆様に、お詫びとご報告を申し上げます。

台風10号接近で「終戦の日」式典中止相次ぐ
阪神間各地

超大型の台風10号の接近を受け、阪神間では13日、終戦の日(15日)に予定されていた追悼式典などの催しの中止決定が相次いだ。西宮市では、15日に同市遺族会が満池谷慰霊塔(同市奥畑)前で戦没者追悼式を開催予定だったが、15日に宝塚市などが未

に中止にした。同日の式典では、芦屋ユネスコ協会が芦屋市民センター(同市釜戸)で予定していた「平和の鐘を鳴らそう」(「アマーキャンパ」ちろん村)について、同市教育委員会が中止を判断した。川西市では、16日にアステックの品物売会が取りやめ

また、14～18日に西宮市の甲山キャンプ場で市内の小・中学生16人が参加する「アマーキャンパ」ちろん村)について、同市教育委員会が中止を判断した。川西市では、16日にアステックの品物売会が取りやめ

広島中央公園(同市末広町)で開く「終戦記念日のつどい」は、14日夕の時点で警報が出た場合は中止する。

8月14日・神戸新聞

第15回 日本ユネスコ運動 全国大会 in 東京

ユネスコ世界寺子屋運動 30 周年記念「第 75 回日本ユネスコ運動全国大会 in 東京 ～学びを通して地域を振り返る～」が、9 月 7 日(土)・8 日(日)の両日、豊島区立目白小学校で開催されました。

1990 年の国際識字年には“非識字者”たち 10 億人の存在がクローズアップされましたが、日本ではほとんど光があてられないことがない“非識字”という課題を直視し、貢献し続け一人でも多くの人たちに学びの機会を提供するこの運動は、10 年間の継続実施を超え 30 年の長きにわたる活動となりました。そして、今大会はその成果とさらなる展望が語り合われた大会でした。

一方、近年日本が抱える課題、急増している世界各地から日本に移り住む人々の新たな教育問題、特に日本語教育に SDG s の観点から民間ユネスコ運動が取り組むべき方向性を見出す機会にもなりました。

映画監督・山田洋次氏の基調講演では、教育の根っこにある「優しさ」「自由」を深く考えるきっかけをいただき、まさに学びを通して共生社会を作る運動であることを実感しました。

今大会には、中国・韓国ユネスコ協会関係者また全国から約 500 名の参加があり、芦屋ユネスコ協会からは塩井会長・塩井副会長・藤井常任理事・青木常任理事の 4 人が参加しました。

帰路は、関東を直撃するという台風 15 号の接近で、新幹線のダイヤも乱れるなど大変あわただしいものになりましたが、大変充実した 2 日間となりました。

(文責: 青木秀子)



世界寺子屋運動一書き損じハガキ募集中！

書きそんじローで
世界を救おうっ！



芦屋ユネスコ協会では、ユネスコ精神に基づき、ユネスコ世界寺子屋運動に積極的に参加し、その中でも書き損じハガキの募集活動を実施しています。

住所や氏名を書きまちがえたり、うっかり汚してしまった、印刷しすぎて余ってしまった、古くて使えないなどの理由で、ポストに投函されていない未使用の官製ハガキを書き損じハガキといいます。

世界には、学校に通えない子どもが約 5,800 万人いるといわれます。

そして、読み書きのできない大人は、約 7 億 8,100 万人といわれます。つまり、世界の成人のおよそ 6 人に 1 人は読み書きができません。

それが 11 枚の書き損じハガキで、カンボジアでは一人が 1 カ月学校に通えるのです。

暑中見舞いや年賀状などで書き損じられたハガキを、芦屋ユネスコ協会事務局へお送りいただくか、公共施設に設置されている回収 BOX へご投入ください。世界の子どもたちに教育のチャンスを与えることにつながります。また、未使用切手やプリペイドカード 500 円分でも、同等の支援ができます。

◆お問い合わせ 芦屋ユネスコ協会事務局(〒650-8501 芦屋市教育委員会・生涯学習課内)

芦屋ユネスコ協会

2019 年度 年末講演会 & 親睦会のご案内

令和元年度も、恒例となりました芦屋ユネスコ協会主催の「年末講演会 & 親睦会」を下記のとおり開催いたします。会員の皆様はもとより非会員のご家族やご親戚・ご友人・お知り合いなど多数お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

- ◆日 時 12月17日(火)午後6時～8時30分 <※午後5時30分・受付開始>
◆会 場 ホテル竹園3階
◆内 容 ①講 演・・・政府代表 / 外務省特命全権大使 山本 条太 様
②食事会・・・洋風懐石(追加ドリンクは有料)
③ビンゴ・・・景品多数一(ビンゴ券1枚500円)
④エンターテインメント・・・声楽家・白樺 真由美 様 / 伴奏・金澤 佳代子 様
◆会 費 6,000円(学生3,000円) ※当日受付でお支払いください。
◆出欠届 11月に往復はがきを発送します。出席・欠席にかかわらず必ず返信ください。
※お問い合わせ等は、下記までお願いします。
戎井 恭子 副会長 電話・FAX 0797-31-5217
◆回答期限 11月20日(水)<必着>
※締め切りは厳守してください。できるだけお早目のお返事をお願いします。

【お願い】 ①ビンゴの景品提供にご協力をお願いします。家に眠っているもの(新しいもの)をお持ちください。当日受付でお手渡しくだされば助かります。よろしく。
②書き損じはがきがございましたら、併せてご持参ください。

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました。大歓迎申し上げます。

★平野 和博 様 ★上杉 民子 様 ★山中 恵枝 様
★西田 俊一 様 ★網島 修子 様 ★中村 律子 様
★三澤 健一 様 ★立花 直治 様 ★笹谷 勇人 様

編集後記



今年は超大型台風10号の影響を受け、芦屋ユネスコ協会の「平和の鐘を鳴らそう」行事を中止することになってしまいました。2003年にこの行事をスタートさせて以来、初めての出来事でした。

大変残念ではありましたが、来年こそは必ずリベンジしたいと、心に誓っています。皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

さて、「年末講演会 & 親睦会」のご案内です。万障お繰り合わせの上ご出席賜りますよう、お願い申し上げます。(文責:南ゆう子)